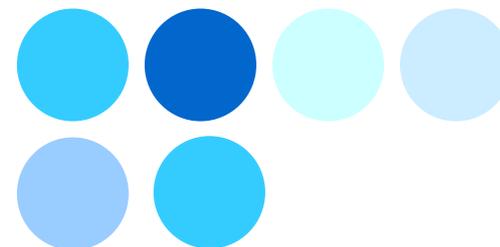
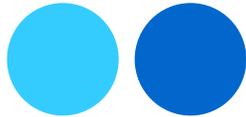


2006年3月期
～第3四半期業績概況～

2006年1月31日
オムロン株式会社





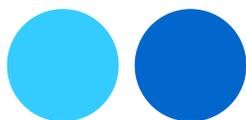
目次

2006年3月期 第3四半期業績概況

1. エグゼクティブサマリー	P. 5
2. 第3四半期 業績結果	P. 7
3. 通期業績見通し	P. 20
4. 第3四半期 補足事項	P. 22

<注意>

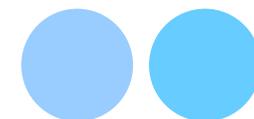
1. 当社の連結決算は米国会計基準を採用しています。
2. 連結子会社数は143社、持分法適用関連会社数は15社です。
3. 業績見通し等は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なることがあります。
実際の業績等に影響と与える重要な要因には、(i)当社の事業領域を取り巻く日本および海外の経済情勢、(ii)当社製品・サービスに対する需要動向、(iii)新技術開発・新商品開発における当社グループの能力、(iv)資金調達環境の大幅な変動、(v)他社との提携・協力関係、(vi)為替・株式市場の動向などがあります。
なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。



主な事業内容と略称

事業	事業名称	略称	事業内容
制御部品	インダストリアル・オートメーション・ビジネス	IAB	工場自動化等の制御機器の・製造販売
電子部品	エレクトロニクス・コンポーネンツ・ビジネス	ECB	家電や通信機器、モバイル機器向けの電子部品の製造販売
車載電装品	オートモーティブ・エレクトロニクス・コンポーネンツ	AEC	自動車搭載用電子部品の製造販売
公共システム	ソーシャル・システムズ・ビジネス	SSB	自動改札機などの鉄道機器、交通管制システムの製造販売とサービス
健康機器	ヘルスケア・ビジネス	HCB	電子血圧計等の家庭用健康機器の製造販売
その他	事業開発本部ほか	その他	新規事業の探索や、上記部門に属さない事業

1. エグゼクティブサマリー



2006年3月期はグランドデザイン2010(GD2010)の第2ステージ(2004年4月～2008年3月)の2年目
第2ステージ目標達成に向けたマイルストーンと位置づけ「強靱な収益構造への前進」を図る

9ヶ月累計実績とポイント

売上は、ほぼ計画通り。営業利益は微減。税引後利益は前年同期、計画を上回る。

(連結業績)	実績	前年同期比	計画比
売上高	4,428億円	98.5%	99.3%
営業利益	440億円	96.0%	97.8% (営業利益率 9.9%)
税引前利益	471億円	109.2%	107.0% (税引前利益率 10.6%)
税引後利益	262億円	105.4%	102.6%

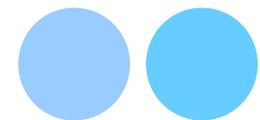
- ①連結売上高: 計画比0.7%減少は電子部品事業(ECB)が下回ったことによる
前期比1.5%減少の要因は公共システム事業(SSB)のATM事業のJV移行による(270億円減)
- ②営業利益: 計画比2.2%減少はプロダクトミックスが主たる要因(詳細は差異分析 P11参照)
前期比4%減少は成長投資やRoHS対応に伴う販管費・R&D費の増加が主たる要因(詳細は差異分析 P10参照)
- ③税引前利益: 計画比7%増加は保有株式の売却益計上が寄与
- ④事業状況: 売上は、ECB以外は堅調に推移。利益面では、ECBと車載事業(AEC)が苦戦。

通期業績見通しとポイント

売上、利益ともに、当初計画どおりを見込む。
4期連続の増収増益、過去最高の売上高、3期連続の最高益を見込む。

(連結業績見通し)	通期	前期比
売上高	6,250億円	102.7%
営業利益	650億円	115.8% (営業利益率 10.4%)
税引前利益	630億円	119.9% (税引前利益率 10.1%)
税引後利益	360億円	119.3%

2. 第3四半期 業績結果



連結損益計算書

売上高4,428億円 営業利益率9.9%
 連結売上は、ほぼ計画どおり。営業利益は微減。税前利益は前年・計画ともに上回る。
 売上の前年比マイナスは金融機器事業のJV移行が主要因

<損益計算書>

(単位:億円)

全社P/L (9ヶ月累計)	2004年 12月 実績	2005年 12月 実績	前年比 増減 %	2005年 12月 当初計画	計画比 増減 %
売上高	4,496	4,428	* 98.5%	4,460	99.3%
売上総利益	1,860	1,794	96.5%	1,840	97.5%
販管費	1,056	1,110	105.2%	1,110	100.0%
R&D費	346	363	104.9%	370	98.2%
代行返上益	-	119	-	90	132.4%
営業利益	458	440	96.0%	450	97.8%
税前利益	431	471	109.2%	440	107.0%
税引後利益	248	262	105.4%	255	102.6%

<為替レート>

(単位:円)

US\$レート	107.9	112.2	+4.3	100.0	+12.2
EURレート	134.2	137.3	+3.1	130.0	+7.3

*注) 2004年10月に合併に移行したATM等の金融機器事業の売上を除くと前年比 104.8%

国内外ともに、ほぼ計画どおり
セグメント別では、電子部品(ECB)以外は堅調に推移

(単位:億円)

(9ヶ月累計) エリア別	2004年 12月 実績	2005年 12月 実績	前年比 増減 %	2005年 12月 当初計画	当初計画比 増減 %
国内	2,695	2,482	92.1%	2,513	98.7%
海外**	1,801	1,946	108.1%	1,947	99.9%
合計	4,496	4,428	98.5%	4,460	99.3%

**直接貿易は海外に含む

カンパニー別	実績	実績	%	当初計画	%
IAB	1,876	1,990	106.1%	1,985	100.2%
ECB	761	720	94.7%	825	87.3%
AEC	472	556	117.8%	525	105.9%
SSB	*800	522	65.3%	530	98.6%
HCB	386	449	116.3%	410	109.4%
その他	201	191	94.6%	185	103.1%
合計	4,496	4,428	98.5%	4,460	99.3%

*注) 2004年12月累計実績は、ATM事業の実績(270億円)を含む

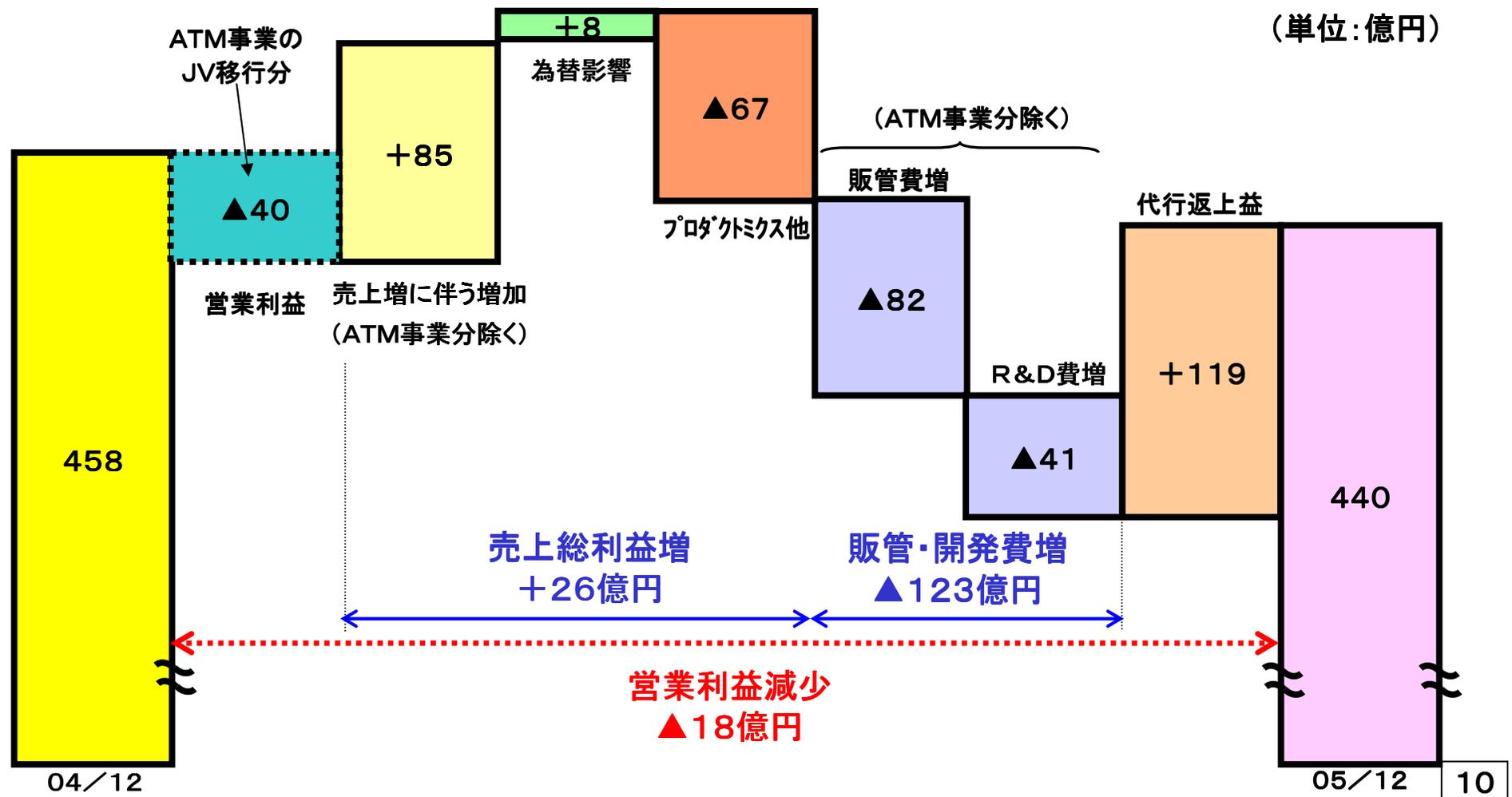
制御機器事業(IAB)は販管費抑制などにより計画比増
電子部品(ECB)は苦戦、車載(AEC)は北米生産拠点強化の投資継続

(単位:億円)

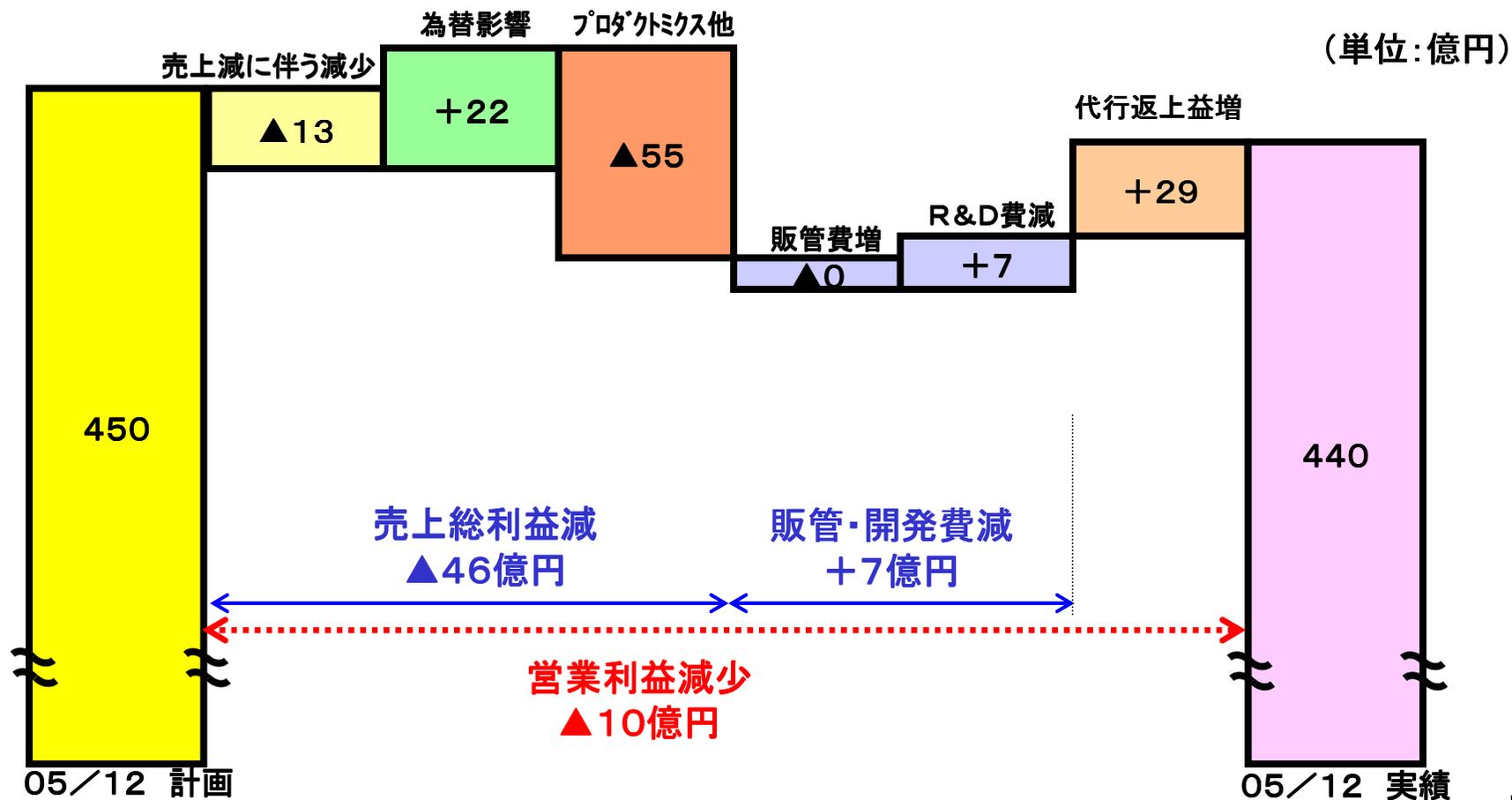
(9ヶ月累計) カンパニー別	2004年 12月 実績	2005年 12月 実績	前年比 増減 %	2005年 12月 当初計画	当初計画 増減 %
IAB	322	312	96.8%	300	104.0%
ECB	122	84	68.6%	115	72.9%
AEC	-5	-11	-	15	-
SSB	* 50	-26	-	-25	-
HCB	59	64	108.5%	65	99.0%
その他	34	15	43.3%	15	98.0%
本社費他消去	-124	-117	-	-125	-
代行返上益	-	119	-	90	132.4%
合計	458	440	96.0%	450	97.8%

*注) 2004年12月累計実績は、ATM事業の実績(40億円)を含む

成長投資及び規制化学物質対応に伴う
販管費・R&D費の増加が大きく、営業利益は前年同期を下回る



売上減および売価ダウン等の影響により売上総利益の減少を代行返上益増加でカバーできず、営業利益は計画を下回る



2006年3月期
第3四半期

セグメント別情報-制御機器事業

IAB：インダストリアル・オートメーション・ビジネス

OMRON

Sensing tomorrow™

工場自動化用、産業機器用の制御システム・機器の製造・販売

センシング機器（光電・近接センサ、基板検査装置など）
コントロール機器（PLC、温度調節器、リレー、タイマなど）
セーフティ機器（セーフティセンサ、セーフティスイッチなど）

売上高1,990億円、営業利益率15.7%
国内計画線上、北米で堅調、中華圏は回復傾向

(単位:億円)

IAB (9ヶ月累計)	2004年 12月 実績	2005年 12月 実績	前年比 増減 %	2005年 12月 当初計画	計画比 増減 %
国内売上高	973	996	102.3%	1,005	99.1%
海外売上高	902	994	110.2%	980	101.4%
北米	152	181	118.7%	156	115.8%
欧州	485	504	103.9%	518	97.3%
アジア	76	91	119.0%	87	104.7%
中華圏	158	182	115.5%	187	97.3%
貿易分	31	36	116.9%	32	113.3%
売上総合計	1,876	1,990	106.1%	1,985	100.2%
営業利益	322	312	96.8%	300	104.0%

スマートセンサ



プログラマブルコントローラ



基板検査装置



2006年3月期
第3四半期

セグメント別情報-電子部品事業

ECB: エレクトロニクス・コンポーネンツ・ビジネス

OMRON

Sensing tomorrow™

家電、通信機器、携帯電話、アミューズメント機器、OA機器向けの
電子部品の製造・販売

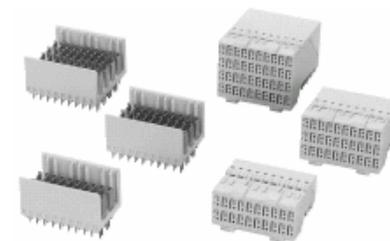
リレー、スイッチ、コネクタ、センサー、マイクロレンズ・アレイ、
カスタムIC、ICコイン、光通信デバイスなど

売上高720億円、営業利益率11.6%
国内外で弱含み、液晶BL・アミューズメント機器が苦戦

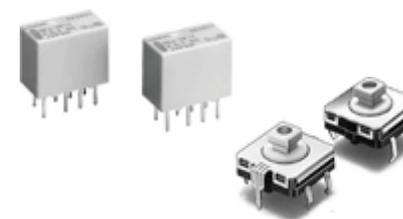
(単位:億円)

ECB (9ヶ月累計)	2004年 12月 実績	2005年 12月 実績	前年比 増減 %	2005年 12月 当初計画	計画比 増減 %
国内売上高	395	349	88.4%	405	86.2%
海外売上高	365	371	101.5%	420	88.3%
北米	73	72	97.9%	74	97.2%
欧州	88	91	103.2%	97	93.7%
アジア	42	45	108.5%	47	96.3%
中華圏	86	102	117.8%	123	82.8%
貿易分	76	61	80.7%	79	77.2%
売上総合計	761	720	94.7%	825	87.3%
営業利益	122	84	68.6%	115	72.9%

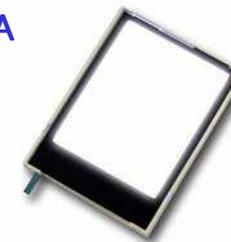
コネクタ



リレー、スイッチ



液晶画面用バックライト B-MLA



2006年3月期
第3四半期

セグメント別情報-車載電装品事業



AEC:オートモーティブ・エレクトロニック・コンポーネンツ *Sensing tomorrow™*

自動車搭載用電子部品の製造・販売

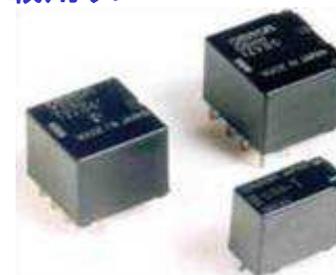
車載用リレー、センサー、レーザーレーダー、パワーウインドースイッチ、キーレスリモートスイッチ、ECUなど

売上高556億円で、計画比6%増加するも
北米生産拠点のプロセス改善に伴う
経費増により営業利益マイナス

(単位:億円)

AEC (9ヶ月累計)	2004年 12月 実績	2005年 12月 実績	前年比 増減 %	2005年 12月 当初計画	計画比 増減 %
国内売上高	194	201	103.4%	205	97.8%
海外売上高	278	355	127.8%	320	111.0%
北米	153	202	132.0%	176	114.6%
欧州	38	45	119.8%	48	93.6%
アジア	86	109	126.0%	96	113.1%
中華圏	0	0	0.0%	0	0.0%
貿易分	1	0	0.0%	0	0.0%
売上総合計	472	556	117.8%	525	105.9%
営業利益	-5	-11	-	15	-

車載用リレー



キーレスリモートスイッチ



レーザーレーダー



2006年3月期
第3四半期

セグメント別情報-公共システム事業

SSB:ソーシャル・システムズ・ビジネス

OMRON
Sensing tomorrow™

駅務・交通分野への機器/モジュールの製造・販売および
ソリューション/サービスの提供

自動改札機、券売機、精算機等の駅務機器
信号制御、道路管制機器等の交通機器

売上高522億円
売上・利益ともにほぼ計画通り

(単位:億円)

SSB (9ヶ月累計)	2004年 12月 実績	2005年 12月 実績	前年比 増減 %	2005年 12月 当初計画	計画比 増減 %
国内売上高	752	515	68.5%	513	100.4%
海外売上高	48	7	14.9%	17	42.5%
北米	1	1	71.4%	8	17.5%
欧州	4	0	0.0%	0	0.0%
アジア	0	0	0.0%	0	0.0%
中華圏	0	0	0.0%	0	0.0%
貿易分	43	6	13.6%	9	64.6%
売上総合計	800	522	65.3%	530	98.6%
営業利益	50	-26	-	-25	-

*注) 2004年12月累計実績は、ATM事業の実績(売上270億円、営業利益40億円)を含む
-ATM事業実績を除いた売上の前年比は98%

自動改札機



自動券売機



交通/道路管理システム



2006年3月期
第3四半期

セグメント別情報-健康機器事業

HCB:ヘルスケア・ビジネス



家庭用および医療用健康機器の製造・販売

電子血圧計、電子体温計、ネブライザー、歩数計、体組成計(体脂肪計)、
低周波治療機、マッサージ機器

売上高449億円、営業利益率14.3%
前年比及び計画比売上増加の要因は7月のCMT買収

(単位:億円)

HCB (9ヶ月累計)	2004年 12月 実績	2005年 12月 実績	前年比 増減 %	2005年 12月 当初計画	計画比 増減 %
国内売上高	183	232	127.2%	200	116.2%
海外売上高	203	216	106.4%	210	103.0%
北米	111	110	98.8%	110	99.8%
欧州	62	72	115.2%	63	113.8%
アジア	11	12	116.5%	11	112.8%
中華圏	19	21	112.1%	24	87.3%
貿易分	1	1	241.7%	2	72.5%
売上総合計	386	449	116.3%	410	109.4%
営業利益	59	64	108.5%	65	99.0%

電子血圧計



体組成計(カラダスキャン)



携帯型心電計



連結貸借対照表

代行返上により、その他負債(退職給付債務含む)
の大幅減、および株主資本の増加
株主資本比率は前期末52.2%から65.1%へ上昇

(単位:億円)

	2004年12月	2005年3月	2005年12月
総資産	5,733	5,854	5,571
現預金	688	806	497
売上債権	1,113	1,217	1,128
在庫	786	686	818
その他流動資産	248	251	238
固定資産	2,898	2,894	2,890
負債計	2,665	2,796	1,942
仕入債務	732	759	693
その他負債	1,640	1,789	1,087
借入金	293	248	162
資本の部	3,068	3,058	3,629

将来に向けた投資や事業買収により
投資活動によるキャッシュアウトは対前年同期比38億円の増加

(単位:億円)

連結CF	2004年 12月	2005年 12月	(参考) 2005年3月期
営業活動によるキャッシュフロー	364	248	611
投資活動によるキャッシュフロー	▲275	▲313	▲361
FCF	89	▲65	250
財務活動によるキャッシュフロー	▲360	▲263	▲407
換算レート変動の影響	9	19	12
期中の増減額	▲262	▲309	▲144
四半期末の現金残高	688	497	806

3. 通期業績見通し



売上高、利益の見通しは、当初計画通り

<損益計算書>

(単位:億円)

	05年3月期 通期 実績	06年3月期 通期 見通し	前年比 増減 %	06年3月期 通期 当初計画	計画比 増減 %
売上高	6,086	6,250	102.7%	6,250	100.0%
売上総利益	2,498	2,560	102.5%	2,560	100.0%
販管費	1,442	1,500	104.0%	1,500	100.0%
R&D費	494	500	101.1%	500	100.0%
営業利益	561	650	115.8%	650	100.0%
税引前利益	525	630	119.9%	630	100.0%
税引後利益	302	360	119.3%	360	100.0%

4. 第3四半期 補足事項



2006年3月期
第3Q補足

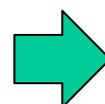
営業利益の特殊要因 規制化学物質対応

OMRON
Sensing tomorrow™

ほぼ計画通りの進捗
今年度対応完了に向けて、引き続き取り組む

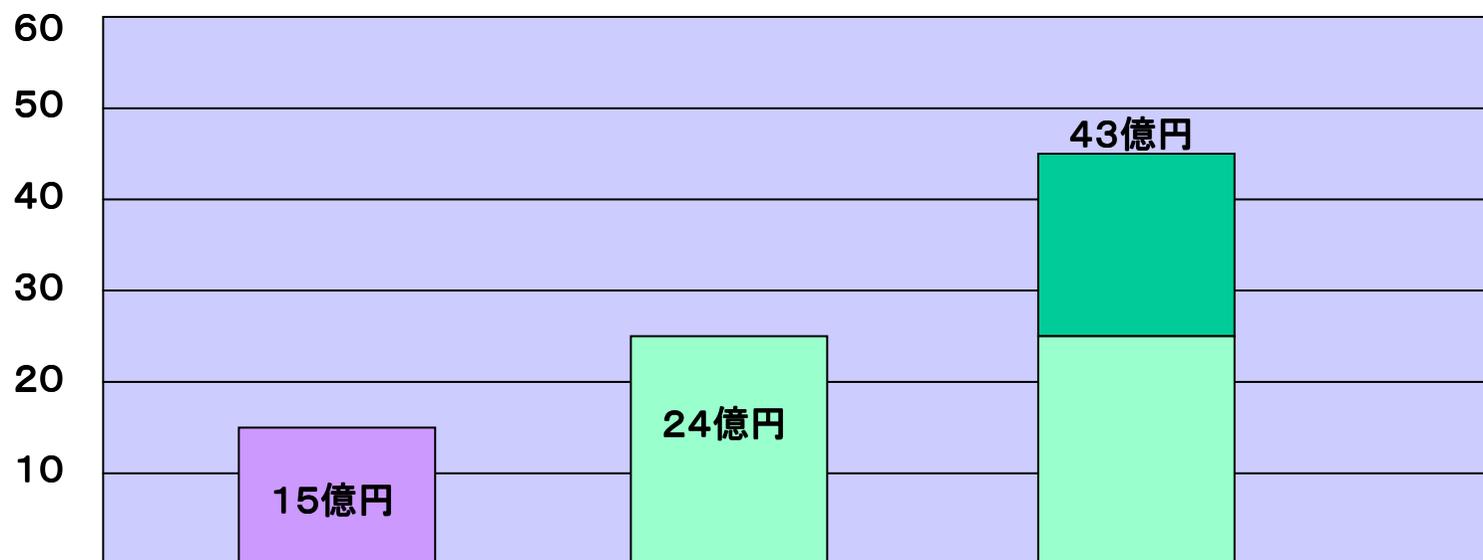
規制化学物質対応費用

2005年3月期 15億円



2006年3月期計画 43億円

(億円)



2005年3月 (年間実績)

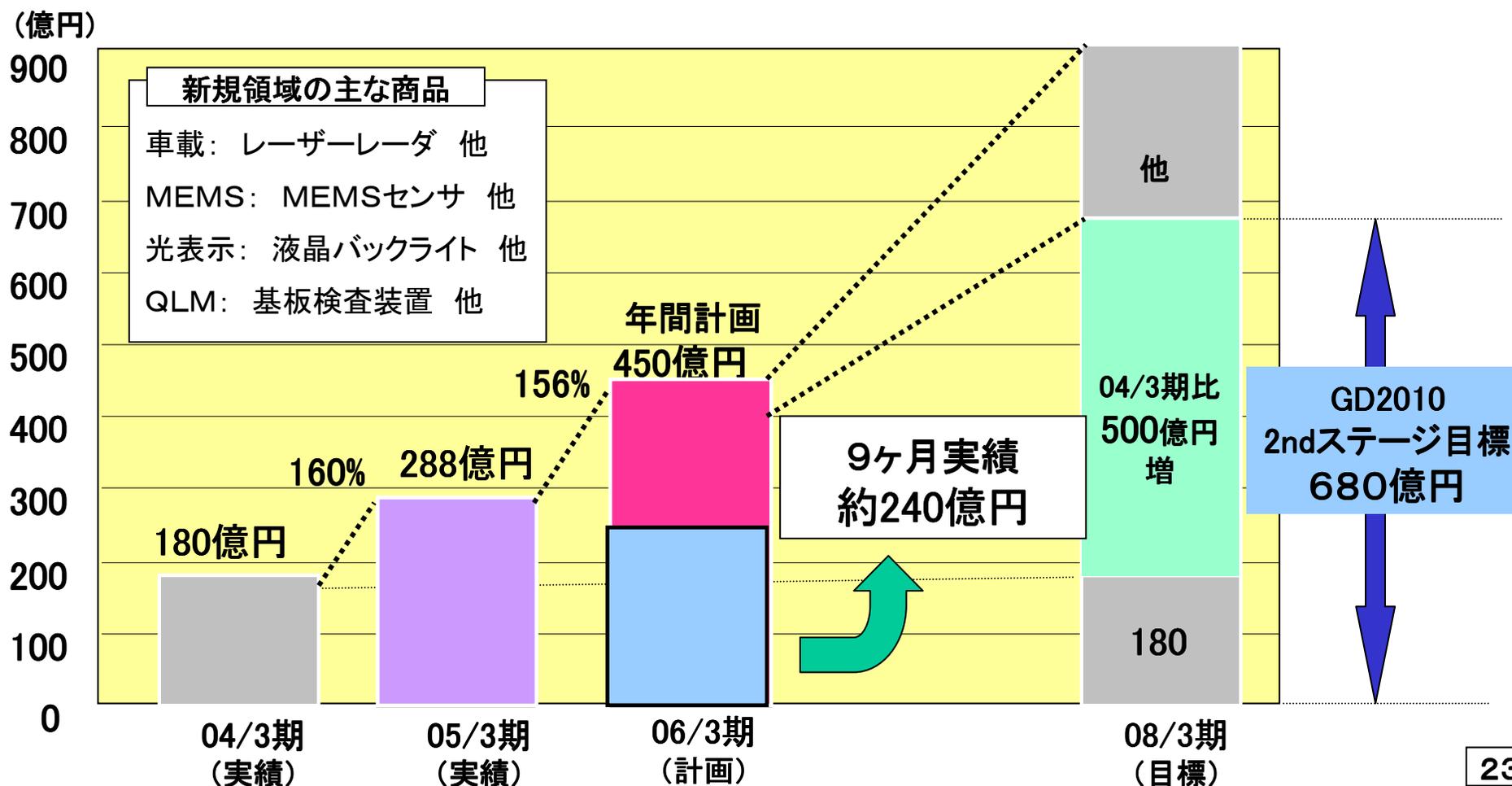
2005年12月 (9ヶ月実績)

2006年3月 (年間見通し)

2006年3月期
第3Q補足

重点戦略の進捗状況(1) 新規領域の売上成長

年間売上計画450億円に対し、第3四半期累計約240億円の実績
今年度計画達成に向け加速するも厳しい状況

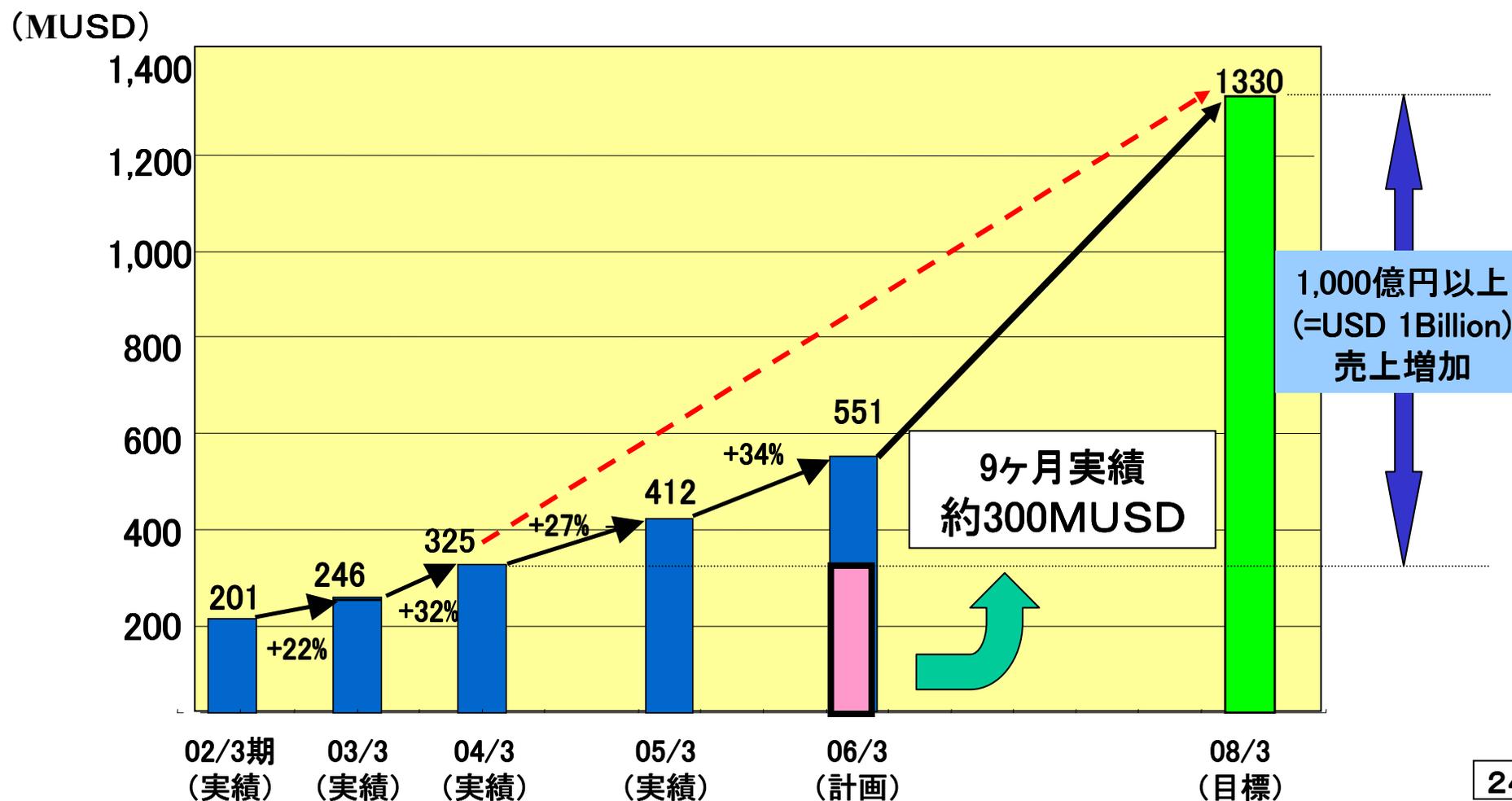


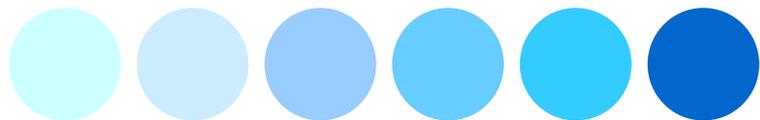
2006年3月期
第3Q補足

重点戦略の進捗状況(2) 中華圏の売上成長

OMRON
Sensing tomorrow™

年間計画551MUSDに対し、第3四半期累計約300MUSDの実績
今年度計画達成は厳しい状況が続く





人と機械のベストマッチングをめざして



オムロン株式会社

＜お問い合わせ＞

財務IR室 経営IR部

電話: 03-3436-7170

Email: omron_ir@omron.co.jp

HPアドレス: www.omron.co.jp

